

協力隊を育てる会 ～「光り輝く島」の名前を持つ国へ～ 「スリランカ・スタディツアー」



◆青年海外協力隊員の活動を視察・体感する◆

スリランカの魅力は多彩で、古くから仏教信仰が篤く各地に残る仏教遺跡、延々と続く紅茶畑、伝統的医学アーユルヴェーダ、多種のスパイスから作られるスリランカカレー、温和で親日的な人々。長い内線が終結し、スリランカの魅力は輝きを増しつつあります。一方で、民族間の問題や、2004年に3万人以上の被害者を出した津波の復興など抱えている課題も少なくありません。歴史や文化を学ぶと共に、現在のスリランカを体感して見ませんか？



★本スタディツアーのポイント★

- 青年海外協力隊の活動を視察します。
個人の旅行では行くことの難しいローカルな活動現場を訪れます。実際に隊員と交流し、ボランティア活動を体感ください。
- 三重県協力隊を育てる会アーナンダ・クマラ会長（鈴鹿国際大学学長補佐）はスリランカの出身。クマラ氏の解説と共に歴史や仏教文化に触れながらスリランカを巡ります。
- 北海道ほどの小さな国土に世界遺産が8つもあるスリランカ。世界遺産を中心に各地を観光します。
- 滞在中は全食事付。
- 安心の全行程日本語ガイド付。

アーナンダ・クマラ氏

【経歴】

- ・スリランカ大学理学部経営工学科専任講師
- ・国際連合地域開発センター国連研究員
- ・鈴鹿国際大学教授・学長補佐(工学博士、社会工学)
- ・三重県協力隊を育てる会会長



その他、NPO法人タランガ・フレンドシップ・グループの理事長や三重国際交流財団の理事を務められるなど、日本社会で様々な社会貢献活動をされています。

【コメント】隊員活動を見て頂く事は勿論ですが、「近くて遠い存在」のスリランカを多方面から理解して頂く為の工夫をし、社会・文化・政治に関する内容を多く盛り込んでいます。皆様のご参加、お待ちしております。

旅行期間:	2012年(平成24年)2月15日(水)~2月23日(木)9日間	
旅行代金:	2名1室 お1名様 255,000円 一人部屋利用追加代金:42,000円、 福岡発は12,000円+中部・福岡航空代 ※旅行代金には、導入予定のETA承認申請料(査証)は含まれておりません 導入決定の際には、個人申請または代理申請にて事前取得をお願いします。	
	※旅行代金には、燃油サーチャージ、空港使用料、出入国諸税が含まれております 原油価格変動により、金額変更される場合があります。 空港諸税は予告なく変更、新設される場合があります。 その場合は新たにご負担いただくこともありますので予めご了承ください (2011年11月現在) ・燃油サーチャージ 26,640円 を含む ・成田国際空港使用料 2,540円 を含む ・中部国際空港使用料 2,500円 を含む ・現地出入国諸税 1,050円 を含む	
【発着地】成田国際空港、中部国際空港 【旅行期間】7泊9日		
【最小催行人員】15名様 【利用航空会社】タイ国際航空		
【利用ホテル】		
●ネゴンボ	ジェットウィングシー 同等クラス	
シーギリヤ	シーギリヤビレッジ 同等クラス	
●キャンディ	アマヤヒルズ、シタデル 同等クラス	
●ヌワラエリヤ	セントアンドリュース 同等クラス	
●ゴール近郊	スタンダードクラス	
●コロンボ	スタンダードクラス	
【食事】	朝7回 昼7回 タ7回	
【添乗員】	なし(現地係員がお世話いたします)	
【延泊】	不可	
【旅券残存期間】	入国時6ヶ月以上必要	
【査証】	ETA 認証導入予定(※2012年1月1日より)	
【査証申請料】	*50米ドル / *代理申請料 3,150円	
企画:(社)協力隊を育てる会 旅行実施:株式会社エヌオーイー 営業推進部 営業1課		

◆参加資格

どなたでも参加できます。

詳しい旅行条件を説明した書面を別途お渡しいたしますので、事前にご確認の上、お申込みください。

※定員になり次第締め切りますので、ご希望の方はお早めにお申込下さい。

◆スリランカ基本情報

- 国名 スリランカ民主社会主義共和国
- 首都 スリジャヤワルダナプラコッテ ■人口 20,238,000 人(2008 年)
- 言語 公用語はシンハラ語、タミル語
- 通貨 スリランカ・ルピー(LKR)

◆日程表(予定)

	月日	都市	交通機関	現地時間	摘要	食事	
1日目	2月15日 (水)	成田	発	TG643	11:45	東京・成田発、タイ国際航空にてバンコクへ	
		バンコク	着		16:45	バンコク着後、乗り継ぎ	
		中部	発	TG645	11:00	名古屋・中部発、空路バンコクへ	
		バンコク	着		15:45		
		福岡	発	TG649	11:40	成田・中部・福岡発便にてバンコク着後、乗り継ぎ	
		バンコク	着		15:35		
		バンコク	発	TG307	22:20	バンコク発、空路コロンボへ	
		コロンボ	着		00:15+	コロンボ着後、ネゴンボへ	
		ニゴンボ	専用車			その後、ホテルへ	(ニゴンボ泊)
2日目	2月16日 (木)	ニゴンボ	専用車	午前	海辺の町ニゴンボ滞在	朝	
		ピンヌワラ			60 頭以上の象が暮らす「象の孤児院」訪問	昼	
		クルネーガラ			「クルネーガラ州政府」等、表敬訪問	夜	
		シーギリヤ		夕刻	「隊員活動視察1.」 その後、ホテルへ	(シーギリヤ泊)	
3日目	2月17日 (金)	シーギリヤ	専用車	午前	世界遺産「シーギリヤロック」見学	朝	
		ダンブッラ			「隊員活動視察2.」	昼	
		シーギリヤ		夕刻	その後、ホテルへ	夜	
					(シーギリヤ泊)		
4日目	2月18日 (土)	シーギリヤ	専用車	午前	古都キャンディへ	朝	
		キャンディ			「隊員活動視察3.」 伝統舞踊「キャンディアダンス」鑑賞	昼	
				夕刻	世界遺産「仏歯寺」拝観 その後、ホテルへ	夜	

						(キャンディ泊)	
5日目	2月19日 (日)	キャンディ ヌワラエリヤ	専用車	午前 夕刻	「隊員活動視察4.」 世界三大紅茶の産地にて「紅茶工場」見学 その後、ホテルへ (ヌワラエリヤ泊)	朝 昼 夜	
6日目	2月20日 (月)	ヌワラエリヤ ゴール	専用車	午前 夕刻	南海岸の町ゴールへ 世界遺産「ゴール・フォート観光」 その後、ホテルへ (ゴール近郊泊)	朝 昼 夜	
7日目	2月21日 (火)	ゴール コロンボ	専用車	午前 夕刻	大都市コロンボへ(途中、ヒッカドゥワ観光) 「JICA 事務所」訪問 「日本大使館」訪問 その後、ホテルへ (コロンボ泊)	朝 昼 夜	
8日目	2月22日 (水)	コロンボ	専用車	午前 夕刻 夜	「隊員活動視察5.」 「コロンボ観光とショッピング」 最終日の夕食は「フェアウェルパーティー」 夕食後、コロンボ空港へ	朝 昼 夜	
9日目	2月23日 (木)	コロンボ	発	TG308	01:35	コロンボ発、空路バンコクへ	
		バンコク	着		06:30	バンコク着後、乗り継ぎ	
		バンコク 成田	発 着	TG676	08:00 15:50	バンコク発、空路東京・成田発へ 成田着後、解散	
		バンコク 中部 中部 福岡	発 着 発 着	TG646 NH231	08:15 15:40 17:45 19:10	バンコク発、空路名古屋・中部へ 中部着後、解散 福岡着後、解散	

※上記日程は航空会社の事情による利用航空便の変更、現地事情による日程の変更など一部変更になる場合がございます。

※食事は機内食除く

お申し込みは「協力隊を育てる会」<http://www.sojocv.or.jp> にありますスタディツアー案内から直接出来ます。

山口県協力隊を育てる会会長

岩本 功